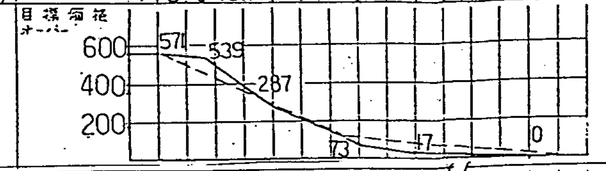
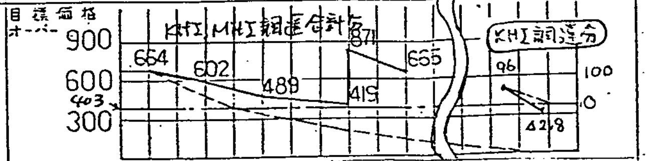
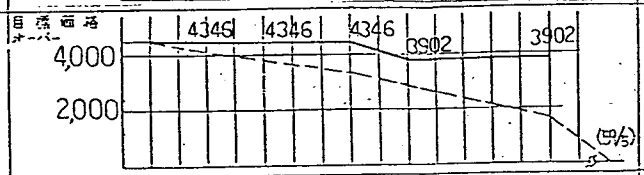
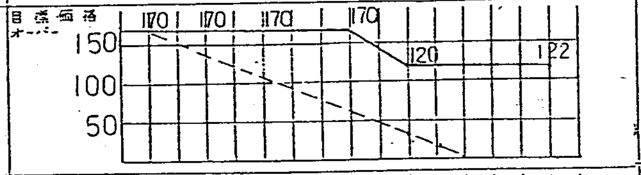
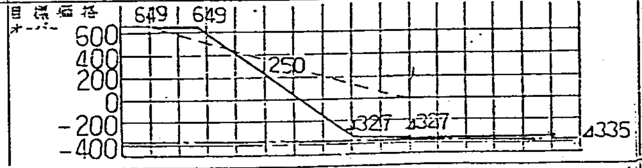
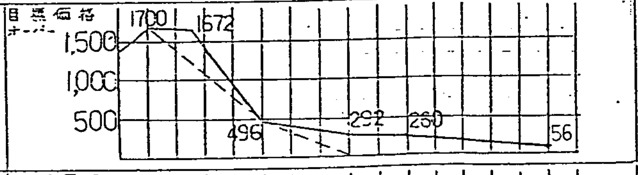
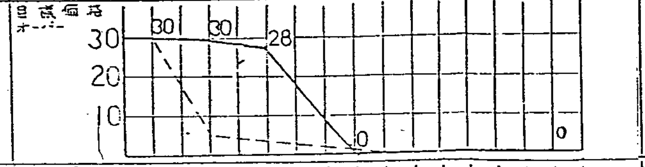
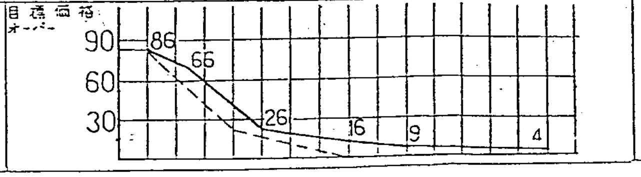
実績による検証結果
報告予定日

XT-4 主要装備品　　業者DTC活動状況 (58/9末)

[凡例] 提案値 → ／ 現在値実績 ／ DTC計画線 ／ 改訂目標値

(注1) 最終達成目標値に対しての値を指す。
(注2) 手持予想効果に実現の見通し%を掛けたもの

NO.	品　名	QTY SHIP	目標価格 (千円/機)	DTC コストステータス (単位千円) 57/7, 8, 9, 10, 11, 12, 58/1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10.	コスト低減達成率 %(※)	コスト低減未達成額 千円(注1)	未確定アイテム予想額 千円(注2)	テーマ/アイデア不足額 千円	目標値達成時期	前回報告以後検討を完了した主たるDTCテーマと問題点(あるもののみ)	達外任
2	前脚組立 K	1	[redacted]		問題あり 100%	0	0	問題あり 0	(含見込) 58/9 ?	5月4日報告時より、コストアップ要因の検討を検討せず現在値に反映していないので報告書の再提出を要求	5% 5% 5%
3	空調装置 前胴分 (KHI) 中胴分 ; MHI	1	[redacted]		100.6%	0	950	0	完 (58/9)	1. 量産機より適用の可能性のあるものが5項目予想効果950千円ある 2. 試作時点で昭60.3月までフォローアップすれば追加の予想効果があるものが出る可能性あり。	5% 60% 60%
4	射出座席 K	2	[redacted]		10%	3902	-1515	2387	59/2	1. なし 2. 国産化計画によるコストダウンは58.10~11月に提携先より図面を入手次第検討する。	
5	キャノピー破砕装置 開発 KHI 量産 FHI	2	[redacted]		28%	122	65	57	58/10	1. なし 2. 国産化によりコストダウンをするが図面を10月に入手次第見通しをつける。	
6	脱出シーケンスシステム K	1式	[redacted]		99%	8	50	0	59/2	1. なし	
7	落下タンク K	2	[redacted]		93%	56	25	31	59/3	1. 配管継手のメーカー変更 2. 領収検査の検査項目 3. テールコーンの部品点数 4. ノーズコーンの公差 (注) 今回の報告は9月30日現在のフィン形状による。	
8	荷重頻度計システム KHI：荷重頻度計 MHI：直流加速度計	1式	[redacted]		100%	0	0	0	完 (59/2)		5% 5% 5%
9	機内通話装置 K	1式	[redacted]		94%	4	8	△4	59/3	1. プリント基板ユニットのトレードスタディー 2. シャーシのトレードスタディー 3. カバーのトレードスタディー (注) 信頼性試験追加項目につき別途検討のこと。	

25